

令和6年度

# 学生によるオレンジリボン運動

聖路加国際大学大学院 実施報告書



実施主体 聖路加国際大学大学院看護学研究科 修士課程 ウィメンズヘルス・助産学 上級実践コース修士1年

実施内容 学園祭でのオレンジリボン運動

## ①事前に取り組んだ内容

児童虐待の現状や児童虐待の早期発見、予防に関する取り組みについて市区町村の取り組みや、病院の助産師による取り組みについて調べ、ポスターを作成した。

オレンジリボン運動活動の促進のため、オレンジのリボンと、児童虐待を予防する支援者の手をモチーフにしたロゴを作成し、そのロゴを用いたTシャツ、オレンジリボン運動の啓発を促すシールを作成した。

## ②実施期間に取り組んだ具体的内容

2024年11月2日、3日の2日間、学園祭である「白楊祭」にて展示とクイズを行った。展示の内容については、来訪者に説明を行った。クイズは、「児童相談所虐待対応ダイヤル」の番号である「189」を回答してもらい、正解者には、シールをプレゼントした。2日間で合計149名の来訪者があった。

## ③オレンジリボン運動を終えて・・・

オレンジリボン運動を通して、学生自身も改めて児童虐待防止が重要課題であることの認識をすることができた。来場者には、児童虐待防止について助産師がどのような役割を担っているかについても知ってもらえる機会となった。学園祭の来場者アンケートでは、満足度の高かった出典として、2番目の高評価をえることができた。来場者を通じた多くの方々にオレンジリボン運動を通して児童虐待防止についての認識が高まることを願う。

